

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービスマカロン朝倉		
○保護者評価実施期間	令和6年 11月1日		～ 令和6年 12月 28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	35	(回答者数) 20
○従業者評価実施期間	令和7年2月15日		～ 令和7年 3月 7日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	12	(回答者数) 8
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年3月 7日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	職員全体が支援に対して個を重視した考えを持っていること。 発達レベルや課題に合わせて柔軟に提供する支援を変えていること	全職員が支援に参加すること、そのために日々の職員間のコミュニケーションや共有を図る場の設定、研修の機会を定期的に持つこと	利用者それぞれの特性、状況にあわせたバリアフリーを含めた環境設定の工夫
2	定期的に必要に応じた研修・ミーティングを実施できていること	毎月全員がそろう日を調整し、実施している	市の自立支援協議会が開催してくださっている研修への参加や、職員の要望に応じた研修の開催などを工夫していく
3	必要に応じた空間の使い分けができていること	活動やスケジュール、個の状況に合わせて使うスペースや部屋を分けている	より構造化をし、どの児童でも安心して過ごせり環境設定をしていく

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	今回の自己評価を受けて、やっているのに知らない職員がいたこと	支援についての共有はほぼできているが、法・運営についての知識や解釈の共有が不十分である	周知されていなかったことに関しては、再度周知。掲示場所の再確認やそれぞれの職員が何を担当しているのか等を明確にし、より全体の情報の透明化を図る。
2	まだまだ共有できていないこともあること	勤務時間が時短勤務の職員もいるので、帰りの共有時にいなく共有が不十分な場合もあること	日報の活用を意識し、それぞれに確認を周知徹底する事により充実を図る。
3	清掃などが行き届いていない(洗車や職員のスペースなど)後回しになりがちなお部分があること	日々の支援や支援準備、必要記録業務に追われ後回しになっているのが現状である	月に1度など定期的にスケジュールを組み行っていく